

カンガルーシップ活動 共生プロジェクト 実施報告書

報告日	平成 31 年 1 月 30 日
主管学校名	京都教育大学附属幼稚園
P T A 会長名	西村 恵

実施概要	主管校	京都教育大学附属幼稚園
	交流校	京都教育大学附属特別支援学校
	実施活動名	5 歳児 親子園外保育
	実施日時	平成 30 年 11 月 6 日
	実施場所	京都教育大学附属特別支援学校
	実施目的	自然豊かな特別支援学校を訪問し、特別支援学校の生徒達が手作りしてくれたクッキーのやりとりを通し、幼稚園親子と特別支援学校生徒との交流をはかる。
	実施内容	特別支援学校の豊かな環境・自然を親子で楽しみ、昼食時のおやつとして特別支援学校の生徒たちが作ってくれたクッキーをいただく。
	実施方法	幼稚園の遠足にて特別支援学校に親子で訪れ、支援学校校内で、手作りクッキーと代金をやりとりし、その後親子でおやつとしていただく。
参加人数	京都教育大学附属幼稚園年長児と保護者 56 組 京都教育大学附属特別支援学校高等部生徒・両教職員	

報告事項	内容	園児達は自然豊かな中で遊具や手作りの段ボールのソリを持参して親子楽しくたくさん遊ばせていただきました。 保護者は途中、副校長先生より学校の歴史や、支援学校の生徒さんの普段の様子をスライドで教えていただき支援学校の生徒さんへの理解が深まりました。 学部重点目標 小学部「のびのびとした自己表現ができ、意欲的に活動できる子供を育てる」 中学部「中学生としての自覚を持ち、他人にたよらず最後までやりぬく意欲を高め、個人の特性を重んじ、互いに理解し合う社会化された個性を育てる」 高等部「心身の調和的発達をはかり、青年中期の生活を充実させるとともに、勤労意欲と職業生活や家庭生活の自立に生かせる個性を育てる」
	結果	高等部の食品加工班の生徒の皆様が作ってくださったクッキーをいただきました。 支援学校の生徒さんへの理解が深まり貴重な時間になりました
	所感	手作りクッキーは季節に応じた一口サイズの形にくださり、可愛いらしいクッキーでした。親子で美味しくいただき子供達も大変喜んでいました。



カンガルーシップ活動 共生プロジェクト参加感想

提出日	平成31年1月30日
-----	------------

学校名	京都教育大学附属幼稚園
-----	-------------

学年	
----	--

- ・普段できない遊びができて楽しかった。
- ・クッキーがとてもおいしかった。
- ・クッキーが可愛かった。
- ・お母さんと一緒に遊べて楽しかった。

カンガルーシップ活動

共生プロジェクト参加感想

提出日 平成31年1月30日

学校名 京都教育大学附属幼稚園

- ・季節に合った可愛いクッキーを作っていただきうれしかったです。
- ・支援学校の生徒さんと交流する事ができてよかったです。
- ・子供達が自然と遊びたくなる環境で感銘を受けました。
- ・副校長先生からのお話を聞かせていただき支援学校について学ぶよい機会になりました。
- ・今後も支援学校の生徒さんとの交流の機会を設けて欲しいと思いました。